

# 教育学部 教育学科 専門教育科目(1年次入学者)

系 列	本学開講科目名	免許・資格	開講単位 必修 選択	開講年次および履修方法 1回生 2回生 3回生 4回生	修得 単位	備 考
基礎教育科目					2	
共通教育科目					40	●pp.36～37を参照し、必要単位を履修すること。
コース基礎教育科目	基礎ゼミナール		2	SR	2	●1科目2単位を履修すること。
基礎 科 目	教育原論	☆◇◎◆□△	4	T		
	生涯学習概論	▼■	4	T		
	教育史		4	T		
	教育方法学	◇	4	T		
	教育方法学(中・高)	◎◆	4	T		
	教育心理学	☆◇◎◆▼□	4	T		
	教育社会学	☆◇◎◆	4	T		
	教育行政学		4	T		
	教育哲学		4	T		
専 門 教 育 科 目	必修科目				24 または 28	●「卒業論文」を選択する場合は、「教育原論」および「生涯学習概論」の2科目8単位を含み24単位以上を履修すること。 ●「卒業論文」を選択しない場合は、「教育原論」および「生涯学習概論」の2科目8単位を含み、28単位以上を履修すること。 ●「免許・資格」欄の各記号についてはp.65を参照のこと。
	教育学講読1		1		S	
	教育学講読2		1		S	
	教育学講読3		1		S	
	教育学講読4		1		S	
	教育学演習1		2		SR	
	教育学演習2		2		SR	
	選択科目				8	●8単位を履修すること。 ●「免許・資格」欄の各記号についてはp.65を参照のこと。
	教育学特殊講義1		1	S		
	教育学特殊講義2		1	S		
	教育学特殊講義3		1	S		
	教育学特殊講義4		1	S		
	教育学特殊講義5		1	S		
	教育学特殊講義6		1	S		
	教育学特殊講義7		1	S		
	教育学特殊講義8		1	S		
	保育内容の理論と方法「健康」	☆△	2	S		
	保育内容の理論と方法「環境」	☆△	2	S		
	保育内容の理論と方法「音楽表現」	☆△	2	S		
	保育内容の理論と方法「造形表現」	☆△	2	S		
	初等理科教育法	◇	2	S		
	初等音楽教育法	◇	2	S		
	初等図画工作教育法	◇	2	S		
	初等体育教育法	◇	2	S		
	卒業論文指導		2		G	
	卒業論文		6		G	
	教育学演習3		2		SR	
	教育学演習4		2		SR	
	関連科目1				32	●「関連科目1」で12単位以上の履修を含み、「関連科目1」および「関連科目2」で合計32単位以上を履修すること。 ●保育士資格取得希望の1年次入学者で2年次編入学資格を有する者は、「関連科目2」の系列として4単位が認定となるので、「関連科目1」で12単位以上の履修を含み、「関連科目1」および「関連科目2」で28単位以上を履修すること。 3年次編入学資格を有する者は、「関連科目2」の系列として18単位が認定となるので、「関連科目1」で12単位以上の履修を含み、「関連科目1」および「関連科目2」で14単位以上を履修すること。 ●「免許・資格」欄の各記号についてはp.65を参照のこと。
	教育情報処理演習		2		S	
	教育評価論		2		T	
	教育評価論(中・高)		2		T	
	教育法規		4		T	
	比較教育学		4		T	
	宗教教育論		4		T	
	生涯教育論		4		T	
	生涯学習コーディネーター論		2		T	
	環境教育論		2		T	
	国際理解教育論		2		T	
	開発教育論		2		T	
	情報技術教育論		2		T	
	高齢者教育論		2		T	
	アンドロゴジー		2		T	
	教育ジェンダー論		2		T	
	社会体育概論		2		T	
	社会教育計画	▼	4		T	
	ICTの活用及び教育		2		T	
	ICTの活用及び教育(中・高)		2		T	
	臨床心理学	△	4		T	
	児童心理学		4		T	
	発達心理学		4		T	
	青年心理学		4		T	
	学校臨床教育学		4		T	
	学校臨床心理学		4		T	

系 列		本学開講科目名	免許・資格	開講単位 必修 選択	開講年次および履修方法				修得 単位	備 考
専 門 教 育 科 目	関 連 科 目 1	幼児教育・保育職入門	☆△	2		T				●他学科開講の科目（他学部他学科の学生に履修を可としたテキスト履修科目に限る）を履修した場合、20単位を上限に「関連科目2」に充当することができる。 なお、他学科の開講科目の履修を希望する場合は、3回生以降に科目追加登録の手続きを行うこと。 ●□の科目は、科目別履修登録の手続き完了後に、履修することができる。 ●「免許・資格」欄の各記号についてはp.65を参照のこと。
		学校教育職入門	◇◎◆	2		T				
		幼児教育・保育課程論	☆□△	2		T				
		学校教育課程論	◇□	2		T				
		学校教育課程論（中・高）	◎◆□	2		T				
		道德の理論及び指導法	◇	2	T					
		道德の理論及び指導法（中）	◎◆	2	T					
		特別活動の指導法	◇	2	T					
		特別活動の指導法（中・高）	◎◆	2	T					
		幼児理解及び保育相談	☆△	2		T・S				
		保育の内容及び方法	☆△	2		T・S				
		生徒指導・進路指導の理論及び方法	◇	2	T					
		生徒指導・進路指導の理論及び方法（中・高）	◎◆	2	T					
		教育相談の理論及び方法	◇	2		T				
		教育相談の理論及び方法（中・高）	◎◆	2		T				
		人権（同和）教育	☆◇◎◆●	2	T					
		専門総合1		1				SR		
		専門総合2		1				SR		
		専門総合3		1				SR		
		専門総合4		1				SR		
	関 連 科 目 2	保育内容の理論と方法「人間関係」	☆△	2			T・S			
		保育内容の理論と方法「言葉」	☆△	2			T・S			
		保育内容の理論と方法「児童文化」	☆△	2			T・S			
		初等教育内容音楽	☆◇	2			T			
		初等教育内容図画工作	☆◇	2			T			
		初等教育内容体育	☆◇	2			T			
		初等教育内容国語	☆◇	2			T			
		初等教育内容算数	◇	2			T			
		初等教育内容生活	☆◇	2			T			
		初等教育内容社会	◇	2			T			
		初等教育内容理科	◇	2			T			
		初等教育内容家庭	◇	2			T			
		初等国語教育法	◇	2			T			
		初等社会教育法	◇	2			T			
		初等算数教育法	◇	2			T			
		初等生活教育法	◇	2			T			
		初等家庭教育法	◇	2			T			
		日本史	◎	4			T			
		外国史	◎	2			T			
		法律学概論	◎	4			T			
		国際政治学	◎	4			T			
		社会学概論	◎	4			T			
		経済学概論	◎	4			T			
		哲学概論	◎	4			T			
		代数学概論	◆	4			T			
		代数学演習	◆	2			I・S			
		幾何学概論	◆	4			T			
		幾何学演習	◆	2			I・S			
		解析学概論	◆	4			T			
		解析学演習	◆	2			I・S			
		確率論	◆	4			T			
		確率論演習	◆	2			I・S			
		プログラミング1	◆	2			I・S			
		プログラミング2	◆	2			I・S			
		データ解析演習	◆	2			I・S			
		教職実践演習（教諭）	☆◇◎◆	2				SIS		
		中等教科教育法社会1	◎	2			T			
		中等教科教育法社会2	◎	2			T			
		中等教科教育法数学1	◆	2			T			
		中等教科教育法数学2	◆	2			T			
		教育実習（小）2	◇	2				E		
		教育実習（小）3	◇	2				E		
		教育実習指導（小）	◇	1			R・S			
		教育実習（幼）2	☆	2				E		
		教育実習（幼）3	☆	2				E		
		教育実習指導（幼）	☆	1			R・S			

系 列	本学開講科目名	免許・資格	開講単位		開講年次および履修方法				修得単位	備 考
			必修	選択	1回生	2回生	3回生	4回生		
専 門 教 育 科 目	教育実習(中・高)2	◎◆		2				E		●「免許・資格」欄の各記号についてはp.65を参照のこと。
	教育実習(中・高)3	◎◆		2				E		
	教育実習指導(中・高)	◎◆		1				R・S		
	障害教育総論	●		2				T		
	特別支援教育概論			4				T		
	知的障害児の心理	●		2				T・S		
	知的障害児の生理・病理	●		2				T		
	肢体不自由児の心理・生理・病理	●		2				T		
	病弱虚弱児の心理・生理・病理	●		2				T		
	知的障害教育I	●		2				T		
	知的障害教育II	●		2				T・S		
	肢体不自由児の指導法	●		2				T・S		
	病弱虚弱児の指導法	●		2				T		
	視覚障害教育総論	●		2				T・S		
	聴覚障害教育総論	●		2				T・S		
	重複障害・軽度発達障害児の指導法	●		2				T・S		
	教育実習(特支)	●		2				E		
	教育実習指導(特支)	●		1				R・S		
	学校経営と学校図書館	★□		2				T		
	学校図書館メディアの構成	★		2				T		
	学習指導と学校図書館	★□		2				T		
	読書と豊かな人間性	★□		2				T		
	情報メディアの活用	★		2				T		
	図書館概論	■		2				T		
	図書館制度・経営論	■		2				T		
	図書館情報技術論	■□		2				T		
	図書館サービス概論	■		2				T		
	情報サービス論	■		2				T		
	情報サービス演習	■		2				S		
	図書館情報資源概論	■□		2				T		
	情報資源組織論	■□		2				T		
	情報資源組織演習	■□		2				S		
	児童サービス論	■		2				T		
	図書・図書館史	■		1				T		
	図書館情報資源特論	■		1				T		
	学校図書館サービス論	□		2				T		
	学校図書館情報サービス論	□		2				SR		
	社会教育課題研究	▼		4				S		
	成人指導	▼		2				T		
	青少年指導	▼		2				T		
	博物館学	▼		2				T		
	図書館学	▼		2				T		
	教育学概論	▼		2				T		
	職業教育及び職業指導	▼		4				T		
	社会福祉論	△		2				T		
	社会福祉援助技術	△		2				T・S		
	児童福祉論	△		2				T		
	保育原理	△		2				T		
	社会的養護	△		2				T		
	保育の心理学I	△		2				T		
	保育の心理学II	△		1				S		
	子どもの保健I	△		4				T		
	子どもの保健II	△		1				S		
	子どもの食と栄養	△		2				T・S		
	家庭支援論	△		2				T		
	乳児保育	△		2				T・S		
	障害児保育	△		2				T・S		
	社会的養護内容	△		1				S		
	教科内容研究音楽	△		2				T・S		
	教科内容研究図画工作	△		2				T・S		
	教科内容研究体育	△		2				T・S		
	保育実習Ia	△		2				E		
	保育実習Ib	△		2				E		
	保育実習指導I	△		2				R・S		
	保育実践演習	△		2				SR		
	保育実習II	△		2				E		
	保育実習指導II	△		1				R・S		
	保育実習III	△		2				E		
	保育実習指導III	△		1				R・S		

## 関 連 科 目 2